

事業計画書

■当初 □最終

作成年月日 2021年04月20日

法人名 株式会社 茂屋
代表者職名前 代表取締役 山本 明恵
担当者名 運務先

1 協議事項

事業種別 放課後等デイサービス
事業所名 放課後等デイサービス 月うさぎ西中条
開設(変更) 予定日 2021年7月1日

計画の概要
本計画に記載が必要な項目
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15
■新規事業所の開設
□共生型サービス
■共生型サービス以外
□新築予定
□東借・自己所有
□新築予定
□東借・自己所有
□現在地
□定員の変更
□就労継続支援A型
□共同生活住居の追加
□上記以外
□大規模な事業内容の変更
□事業所の移転
□建物の構造・設備の変更
□施設整備を伴う
□施設整備を伴わない

2 事業実施に係る動機

既存の1月うさぎご登録者数30名で定員数の10名、で毎日入をしておりますが、週1日のみ、2日のみの利用者様が現在6名、新一年生も5名週1日のみのご利用にとどまっております。しかしながら、1日のみのご利用では、あらゆる面におけるトータル的なサポートや復元が行き届かない現状となっております。もっと多くの利用者様に合わせた、復元が通しやすい環境の中できるようにしたいと思ひ、新しく施設を開設を思ひました。

3 提供サービス

①放課後等デイサービス 割合 100% 提供日 月火水木金土日
② 割合 %
③ 割合 %
理念 個々の可能性をひきだし、生きていくための軸となるように支援していくこと
目標 将来、本人が困らないように、様々な経験を通してのコミュニケーション力の向上と、自身の得意なことに気づくことができるよう、それを自信に繋げていけるよう支援することです。心身ともに開放できる場所を提供することです。
同様のサービス 放課後等デイサービス

4 施設の概要(平面図は裏面のとおり)

土地 所在地 福山市神辺町大字西中条2227番地1
所有者 用途区域 雑当種 □ あり
名称 放課後等デイサービス月うさぎ西中条
所有者 雑当種 □ あり
用途 住宅 構造 木造瓦葺2階建
階層 2 地上 2階 地下 階 建築年 S63
建築面積 119.91 m2
事業の概要
① 種別 放課後等デイサービス
手続 新規 使用する階 1階 専有面積 93.42 m2
収容人員 17人 内訳 職員 7人 利用者 10人
② 種別
手続
収容人員 人 内訳 職員 人 利用者 人
③ 種別
手続
収容人員 人 内訳 職員 人 利用者 人
申請種別 □新築 □増築 ■用途変更 □移転 □その他
内容 当該建物を賃貸借し、内部をリフォームして放課後等デイサービスに利用する。

5 主要取引先

上段:取引先 下段:所在地 割合 掛取引 回収・支払の条件 意見

6 従業員

職種 雇用形態 名前 年齢 月給 意見
管理者 常 40 18 万円
サービス管理責任者 常 62 18 万円
児童指導員 常 □非 40 18 万円
児童指導員 常 □非 47 18 万円
保育士 常 □非 27 18 万円
指導員 常 □非 6 万円
指導員 常 □非 4 万円
月給計 100 万円
人件費 末日 20日支払 ボーナス 8月 12月

7 借入金の状況(全体)

金融機関 理由 借入残高 年間返済額 意見
運転資金 300 万円 50 万円
運転資金・設備費 500 万円 100 万円
運転資金・設備費・建物・車両 1000 万円 132 万円

8 必要な資金と調達方法(新規借入)

必要な資金 金額 調達方法 金額 意見
土地 万円 補助金 万円
設備 万円 自己資金 万円
建物 140 万円
設備 300 万円 借入金 1000 万円
車両 60 万円
その他 万円
運転資金 500 万円
合計 1000 万円 合計 1000 万円

9 事業の見通し

利用者見込 A 1月目 5人 2月目 8人 3月目 7人 1年後 10人
月平均利用額 ※1 (1人当たり) 18.37 万円 20.94 万円 18.37 万円 18.37 万円
収入計 1 0.55 万円 0.88 万円 92.62 万円 184.75 万円
支出 1 0.00 万円 1 0.00 万円 1 0.00 万円 1 0.00 万円
収入 B 万円 万円 万円 万円
売上高 ※3 万円 万円 万円 万円
支出 C 万円 万円 万円 万円
必要経費 万円 万円 万円 万円
最良確保状況(A型) ((B-C)/25)/A) 円 円 円 円

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)×全月の加算について取捨すること ※区分(16人以下)
平日 60(基本報酬)+12(児童指導員等加算)+54×2(送迎加算 往復)=952単位
\*1月目~3月目~7月~8月~9月までの営業日で計算しております。
休日 72(基本報酬)+12(児童指導員等加算)+54×2(送迎加算 往復)=952単位

※2 給付金は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先 下段:所在地 1月当たりの受注額 契約書の有無 回収・支払いの条件

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

生産品 1時間単価 計算式 1月当たりの生産額

※4 諸経費:消耗品、光熱水費、車両管理費、研修費、宣伝広告費、租税公課、社会保険料、レンタル料等

様式第2号-1

受理 2月25日
関係者への意見聴取
市 建築指導課
消防局予防課
開発指導課
福山市障がい福祉サービス等の指定に係る懇話会
回答 6月4日

10 付近図

小学校区	中条	人口	3,478	事業所数	9	事業所	9
				利用定員	9	人	0

  

凡例
○ … 事業所
× … 同種の事業所
△ … 一次避難先
□ … 二次避難先

  

省略

**意見**

○避難先への経路、距離、所要時間について記載すること。  
 ○火事等を想定した緊急避難先があれば記載すること。

11 平面図

※平面図のデータを貼付

訓練指導室は、廊下と広縁の間のふすま等を取り払い、広い状態で使用します。  
 現在はトイレが1つしかないで、増設する予定です。  
 ※平面図は増設後のものです

**意見**

12 事業計画

営業日 月～金 祝日 営業時間 10:00～18:00  
 障がい種別 重症心身障害児以外 対象 小学生～高校生(主に小学生中心)  
 平日 14:00～18:00 祝・長期休暇 10:00～18:00  
 ・児童指導員の中には、児童支援の経験や障がい福祉施設等幅広い経験をもつ指導員もおり、様々な年齢層に対応した支援を提供し個々に合わせた自立支援を行います。  
 ・現在は小学生中心ですが、将来的には学校へ行きづらさを感じている中・高校生の日中の活動の場や就労へむけての支援をおこなっていきたくと考えております  
 ・トイレは2箇設置による男女のトイレ分離可能、同性支援、個別支援、音楽による心の安定を目的とした支援をおこなっていきます。  
 ・指導訓練室と勉強室(図書室)を設けることで、学習スペースの確保をし騒がしい場所を嫌がる児童も個々の特性や好みと合わせて活動できます。職員は2名で配置していきます。  
 ・保護者には、施設内での様子を連絡帳や写真(許諾済)等でお伝えし連携をはかっています。  
 ・長期休暇中や活動時の写真をアルバム形式にして季節ごとに作成し、相談支援事業所等に定期的に伺い、事業所の説明をおこなっていきます。保護者にも配布し、施設内の様子や雰囲気など共有していただきます。また、保護者からのご利用希望の方のご紹介やレディオBINGOさんでの広告掲載、もしくは、ラジオ出演、事業所近辺の商業施設等への施設案内のチラシを掲示していきます。  
 ・社会や企業との連携をとりコミュニケーション能力の向上をめざします。

**意見**

13 利用者処遇

・利用児童、保護者にとって常に安心で安全な場所である様、職員への教育、指導を行います。  
 ・創作活動等で、集中力、忍耐力、思考力、想像力、空間認識能力を育んでいきます。  
 ・畑を活用し、季節の野菜や花なども育てることで、生きていくことの意味や食べる楽しさ等学び人間力の形成を行っていきます。  
 ・体育館や公園等の活動日を設け、利用者全員での活動を行っています。現地には車で送迎をし、職員も2名ずつ車に乗車し、駐車場や横断歩道等での安全面を確保しています。集団で活動することを通して、また、社会との関わりを経験することで、基礎体力の向上、ルールなどの学び、仲間としての意識づけ、コミュニケーション能力を養っていきます。  
 ・施設内に図書室を設けることで、活字に触れ合う機会を増やします。小説やコミック、図鑑などの多様な本をおき、読む力、理解する力を伸ばしていきます。  
 ・活動できる日数を多くすることで、さまざまな体験を積み重ねていく支援を行います。  
 ・保護者とは常に連絡をとり、家庭の様子、学校でのトラブルなど共有をしています。学校へ行こう習慣等も利用し、児童の学校での様子を参観するなど、あらゆる面の児童の状態の把握をしていき、支援につなげていきます。  
 ・送迎は行います。(平日は学校もしくは放課後児童クラブ～施設～ご自宅。祝日や長期休暇はご自宅もしくは放課後児童クラブ～施設～ご自宅もしくは放課後児童クラブ)  
 ・事業者は、利用児童に身体的・精神的苦痛の虐待を防止するため責任者を設置し、職員への虐待防止啓発の為の定期的な研修や日々のミーティングでの意識づけ、指導を実施します。  
 ・協力医療機関としまして、医療法人社団袖外科医院様を利用させていただいております。

**意見**

14 防災計画

防災マニュアルの制定  
 ●対象とする危機の明確化  
 1 平常時の対応  
 (1)危機事案に対応するための体制づくり  
 ・命令/指揮系統の策定 ・緊急連絡網作成 ・避難先、避難先経路、避難方法の確認と作成 ・緊急持出品の準備 ・備蓄品(食料・飲料等)の準備  
 (2)危機事案対応マニュアルの整備  
 (3)施設・事業所の環境整備  
 2 危機発生時の対応マニュアル  
 (1)危機及び被害への対応  
 (2)保護者に対する連絡、説明  
 (3)関係機関への連絡  
 3 危機収拾後の対応  
 (1)危機発生原因の分析、再発防止策の検討・実施・報告・報告書作成  
 4 BCP(Business Continuity Management)作成体制準備と作成

**意見**

15 一日の流れ※別紙参照

時	分	～	時	分	
時	分	～	時	分	
時	分	～	時	分	
時	分	～	時	分	
時	分	～	時	分	
時	分	～	時	分	
時	分	～	時	分	

**意見**

# 事業計画書

□当初 ■最終

法人名	株式会社 免塵
代表者職名前	代表取締役 山本 明恵
担当者名	連絡先

作成年月日 2021年06月10日

## 1 協議事項

事業種別	放課後等デイサービス	事業所名	放課後等デイサービス 月うさぎ西中条	開設(変更) 予定日	2021年7月1日
------	------------	------	--------------------	------------	-----------

協議の種類	計画の概要	本計画書に記載が必要な項目														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
■ 新規事業所の開設	□ 共生型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 事業の追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	■ 共生型サービス以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□ 定員の変更	□ 多機能型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 就労継続支援A型	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 共同生活住居の追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□ 大規模な事業内容の変更	□ 上記以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 事業所の移転	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 建物の構造・設備の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□ 建物の構造・設備の変更	□ 施設整備を伴う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 施設整備を伴わない	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 現在地	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 2 事業実施に係る動機

既存の「月うさぎ」は登録者数30名で定員数の10名、で毎日入生をしておりますが、週1日のみ、2日のみの利用者様が現在6名、新一年生も6名週1日のみのご利用にとまっております。しかしながら、1日のみのご利用では、あらゆる面におけるトータル的なサポートや療育が行き届かない現状となっております。もっと個々の利用者様に合わせた、療育が過ごしやすい環境の中で行えるようにしたいと思い、新しく施設を開設をいたしました。

## 3 提供サービス

種別	① 放課後等デイサービス	割合	100%	提供日	
	②	割合		提供日	
	③	割合		提供日	
理念	個々の可能性をひきだし、生きていくための軸となれるように支援していくこと				
目標	将来、本人が困らないように、様々な経験を通してのコミュニケーション力の向上と、自身の得意なことに取り組むことができるよう、それを自信に繋げていけるよう支援することです。心身ともに開放できる場所を提供することです。				
同種のサービス	放課後等デイサービス				

## 4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

施設の概要	土地	所在地	福山市神辺町大字西中条2227番地1		用途区域		主な修正点		
	建物	所有者	免塵		格当種	○ あり	○ 都市計画法の許可申請において必要な土地利用計画の修正は提出し受理されました。 ○ 建築基準法に適合するよう建築士に相談し、確認しています。 ○ 消防法上の必要なこと ○ 誘導灯は設置いたします。 ○ 誘導灯の試験結果及び開始前も完了後提出予定です。 カーテン、絨毯等は使用しません。		
		名称	放課後等デイサービス月うさぎ西中条		格当種	○ あり			
		用途	住宅		構造	木造瓦葺2階建			
階層	2	地上	2階	地下	階	建築年		S63	年
事業の概要	①	種別	放課後等デイサービス		階	専有面積	93.42	㎡	
		手続	新規	使用する階	1階	専有面積			
		取容人員	17人	内訳	職員	7人	利用者	10人	
		種別		使用する階	階	専有面積			
②	手続		使用する階	階	専有面積				
	取容人員		内訳	職員		利用者			
	種別		使用する階	階	専有面積				
	手続		使用する階	階	専有面積				
③	取容人員		内訳	職員		利用者			
	種別		使用する階	階	専有面積				
	手続		使用する階	階	専有面積				
	取容人員		内訳	職員		利用者			
内容	当該建物を賃貸借し、内部をリフォームして放課後等デイサービスに利用する。								

## 5 主要取引先

上段:取引先		割合		掛取引		回収・支払の条件	主な修正点
下段:所在地		%	%	日	日	日回収	
		%	%	日	日	日回収	
		%	%	日	日	日回収	

## 6 従業員

職種	雇用形態	名前	年齢	月給	主な修正点		
管理者	■ 常		46	18万円			
サービス管理責任者	■ 常		62	18万円			
児童指導員	■ 常 □ 非		40	18万円			
児童指導員	■ 常 □ 非		47	18万円			
保育士	■ 常 □ 非		27	18万円			
指導員	□ 常 ■ 非			6万円			
指導員	□ 常 ■ 非			4万円			
	□ 常 □ 非			万円			
	□ 常 □ 非			万円			
	□ 常 □ 非			万円			
	□ 常 □ 非			万円			
月給計			100	万円			
人件費		末日	20日	支払	ボーナス	8月	12月

## 7 借入金の状況

金融機関	理由	借入残高	年間返済額	主な修正点
	運転資金	300万円	50万円	
	運転資金・設備費	500万円	100万円	
	運転資金・設備費・建物・車両	1000万円	132万円	

## 8 必要な資金と調達方法

必要な資金	金額	調達方法	金額	主な修正点
土地	万円	補助金	万円	
建物	140万円	自己資金	万円	
設備	300万円	借入金	1000万円	
車両	60万円			
その他	万円			
運転資金	500万円			
合計	1000万円	合計	1000万円	

## 9 事業の見通し

	1月目	2月目	3月目	1年後	主な修正点
利用者見込 A	5人	8人	7人	10人	
月平均利用額 ※1 (1人当たり)	18.37万円	20.94万円	18.37万円	18.37万円	
収入					
給付費 ※2	0万円	0万円	91.90万円	183.70万円	
その他	0.55万円	0.88万円	0.80万円	1.05万円	
収入計 ①	0.55万円	0.88万円	92.62万円	184.75万円	
支出					
人件費	100万円	100万円	100万円	100万円	
旅費・交通費	0万円	0万円	0万円	0万円	
賃借料	5万円	5万円	5万円	5万円	
通信費	0.90万円	0.90万円	0.90万円	0.90万円	
諸経費 ※4	3.3万円	3.3万円	3.3万円	3.3万円	
支払元金利息	1.1万円	1.1万円	1.1万円	1.1万円	
支出計 ②	149.9万円	149.9万円	149.9万円	149.9万円	
収支 ①-②	-149.35万円	-149.02万円	-57.28万円	34.85万円	
収入 B	万円	万円	万円	万円	
売上高 ※3	万円	万円	万円	万円	
支出 C	万円	万円	万円	万円	
利用者資金	万円	万円	万円	万円	
必要経費	万円	万円	万円	万円	
最悪確保状況(A型) ((B-C)/25)/6/A	円	円	円	円	

### ※1 月平均利用額(1人当たりの積算根拠)

基本報酬(サービス費)÷全ての加算について配分すること ※ 配分(10人以下) = 基本報酬(10人以上) = 基本報酬(10人以上) × (人数/10)  
 平日 604(基本報酬) + 121(児童指導員等加算) + 54 × 2(送迎加算 往復) = 815単位 休日 721(基本報酬) + 121(児童指導員等加算) + 54 × 2(送迎加算 往復) = 852単位  
 ※1月目～3月目…7月・8月・9月の営業日で計算しております。

※2 給付費は、サービス提供月の翌々に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先	1月当たりの受注額	契約書の有無	回収・支払の条件
下段:所在地	万円	□ あり □ なし	

※4 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

生産品	1時間単価	計算式	1月当たりの生産額
	円 ×	H ×	日 ×
	円 ×	H ×	日 ×
			人 =
			万円
			万円

※4 諸経費:消耗品、光熱水費、車両管理費、研修費、宣伝広告費、租税公課、社会保険料、レンタル料等

様式第2号-2

受付印

2021.6.11受付

10 付近図

小学校区 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中条</span> 人口 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3,478</span> 人    事業所数 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">9</span> 事業所 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">9</span> 0 人 利用定員	凡例 ○ … 事業所 × … 同種の事業所 △ … 一次避難先 □ … 二次避難先 → … 避難経路	<b>主な修正点</b> 一次避難先は中条公民館で約2.3km、車で5分徒歩22分。 二次避難先は中条小学校で約2.9km、車で約9分徒歩で28分。 火事等の場合の緊急時は、施設周辺の空き地等に避難予定
<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">                 省略             </div>		

11 平面図

※平面図のデータを貼付

訓練指導室は、廊下と広縁の間のふすま等を取り払い、広い状態で使用します。現在はトイレが1つしかないので、増設する予定です。  
※平面図は増築後のものです

12 事業計画

営業日 月～金 祝日    営業時間 10:00～18:00 障がい種別 重症心身障害児以外    対象 小学生～高校生(主に小学生中心) 平日 14:00～18:00 祝・長期休暇 10:00～16:00 ・児童指導員の中には、児童支援の経験や障がい福祉施設等幅広い経験をもつ指導員もおり、様々な年齢層に対応した支援を提供し個々に合わせた自立支援を行います。 ・現在は小学生中心ですが、将来的には学校へ行きづらさを感じている中・高校生の日中の活動の場や就労へむけての支援をおこなっていきたくと考えております ・トイレは2個設置による男女のトイレ分離可能、同性支援、個別支援、音楽による心の安定を目的とした支援をおこなっていきます。 ・指導訓練室と勉強室(図書室)を設けることで、学習スペースの確保をし騒がしい場所を嫌がる児童も個々の特性や好みと合わせて活動できます。職員は2名～配置していきます。 ・保護者には、施設内での様子を連絡帳や写真(許諾済)等でお伝えし連携をはかっています。 ・長期休暇中や活動時の写真をアルバム形式にして季節ごとに作成し、相談支援事業所等に定期的に伺い、事業所の説明をおこなっていきます。保護者にも配布し、施設内の様子や雰囲気など共有していただきます。また、保護者からのご利用希望の方のご紹介やレジオBINGOさんでの広告掲載、もしくは、ラジオ出演、事業所近辺の商業施設等への施設案内のチラシを掲示していきます。 ・社会や企業との連携をとりコミュニケーション能力の向上をめざします。	<b>主な修正点</b>
---	--------------

13 利用者処遇

・利用児童、保護者にとって常に安心で安全な場所である様、職員への教育、指導を行います。 ・創作活動等で、集中力、忍耐力、思考力、想像力、空間認識能力を育んでいきます。 ・畑を活用し、季節の野菜や花なども育てることで、生きていくことの意味や食べる喜びや学び人間力の形成を行っていきます。 ・体育館や公園等の活動日を設け、利用者全員での活動を行っていきます。現地には車で送迎をし、職員も2名ずつ車に乗車し、駐車場や横断歩道等での安全面を確保しています。集団で活動することを通して、また、社会との関わりを経験することで、基礎体力の向上、ルールなどの学び、仲間としての意識づけ、コミュニケーション能力を養っていきます。 ・施設内に図書室を設けることで、活字に触れ合う機会を増やします。小説やコミック、図鑑などの多様な本をおき、読む力、理解する力等を伸ばしていきます。 ・活動できる日数を多くすることで、さまざまな体験を積み重ねていく支援を行います。 ・保護者とは常に連絡をとり、家庭の様子、学校でのトラブルなど共有していきます。学校へ行こう習慣等も利用し、児童の学校での様子を参観するなど、あらゆる面の児童の状態の把握をしていき、支援につなげていきます。 ・送迎は行います。(平日は学校もしくは放課後児童クラブ～施設～ご自宅。祝日や長期休暇はご自宅もしくは放課後児童クラブ～施設～ご自宅もしくは放課後児童クラブ) ・事業者は、利用児童に身体的・精神的苦痛の虐待を防止するため責任者を設置し、職員への虐待防止啓発のための定期的な研修や日々のミーティングでの意識づけ、指導を実施します。 ・協力医療機関としまして、医療法人社団袖木外科医院様を利用させていただいております。	<b>主な修正点</b>
---	--------------

14 防災計画

<b>防災マニュアルの制定</b> ●対象とする危機の明確化 1 平常時の対応 (1)危機事案に対応するための体制づくり ・命令/指揮系統の策定 ・緊急連絡網作成 ・避難先、避難先経路、避難方法の確認と作成 ・緊急持出品の準備 ・備蓄品(食料・飲料等)の準備 (2)危機事案対応マニュアルの整備 (3)施設・事業所の環境整備 2 危機発生時の対応マニュアル (1)危機及び被害への対応 (2)保護者に対する連絡、説明 (3)関係機関への連絡 3 危機収拾後の対応 (1)危機発生原因の分析、再発防止策の検討・実施・報告・報告書作成 4 BCP(Business Continuity Management)作成体制準備と作成	<b>主な修正点</b>
---	--------------

15 一日の流れ\*別紙参照

<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width:10%; border: 1px solid black;"> </td><td style="width:10%; border: 1px solid black;">時</td><td style="width:10%; border: 1px solid black;">分</td><td style="width:10%; border: 1px solid black;">～</td><td style="width:10%; border: 1px solid black;">時</td><td style="width:10%; border: 1px solid black;">分</td><td style="width:40%; border: 1px solid black;"> </td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"> </td><td style="border: 1px solid black;">時</td><td style="border: 1px solid black;">分</td><td style="border: 1px solid black;">～</td><td style="border: 1px solid black;">時</td><td style="border: 1px solid black;">分</td><td style="border: 1px solid black;"> </td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"> </td><td style="border: 1px solid black;">時</td><td style="border: 1px solid black;">分</td><td style="border: 1px solid black;">～</td><td style="border: 1px solid black;">時</td><td style="border: 1px solid black;">分</td><td style="border: 1px solid black;"> </td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"> </td><td style="border: 1px solid black;">時</td><td style="border: 1px solid black;">分</td><td style="border: 1px solid black;">～</td><td style="border: 1px solid black;">時</td><td style="border: 1px solid black;">分</td><td style="border: 1px solid black;"> </td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"> </td><td style="border: 1px solid black;">時</td><td style="border: 1px solid black;">分</td><td style="border: 1px solid black;">～</td><td style="border: 1px solid black;">時</td><td style="border: 1px solid black;">分</td><td style="border: 1px solid black;"> </td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"> </td><td style="border: 1px solid black;">時</td><td style="border: 1px solid black;">分</td><td style="border: 1px solid black;">～</td><td style="border: 1px solid black;">時</td><td style="border: 1px solid black;">分</td><td style="border: 1px solid black;"> </td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"> </td><td style="border: 1px solid black;">時</td><td style="border: 1px solid black;">分</td><td style="border: 1px solid black;">～</td><td style="border: 1px solid black;">時</td><td style="border: 1px solid black;">分</td><td style="border: 1px solid black;"> </td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"> </td><td style="border: 1px solid black;">時</td><td style="border: 1px solid black;">分</td><td style="border: 1px solid black;">～</td><td style="border: 1px solid black;">時</td><td style="border: 1px solid black;">分</td><td style="border: 1px solid black;"> </td></tr> </table>		時	分	～	時	分			時	分	～	時	分			時	分	～	時	分			時	分	～	時	分			時	分	～	時	分			時	分	～	時	分			時	分	～	時	分			時	分	～	時	分		<b>主な修正点</b>
	時	分	～	時	分																																																				
	時	分	～	時	分																																																				
	時	分	～	時	分																																																				
	時	分	～	時	分																																																				
	時	分	～	時	分																																																				
	時	分	～	時	分																																																				
	時	分	～	時	分																																																				
	時	分	～	時	分																																																				